

日本英文学会第85回大会プログラム

時：2013年5月25日（土）・26日（日）

所：東北大学川内キャンパス（宮城県仙台市青葉区川内41）

第一日 5月25日（土）

（受付は正午よりB棟1階ホールにて。受付では年会費の納入はできません。）

開会式 午後1時より（A棟2階A200教室）

開会の辞

挨拶

第35回新人賞選考結果・2012年度優秀論文賞報告

司会 東北大学教授 大河内 昌

会長 佐々木 徹

東北大学大学院文学研究科長 大 渕 憲 一

編集委員長 井 出 新

研究発表 第1発表 13:45-14:25 第2発表 14:30-15:10

第3発表 15:20-16:00 第4発表 16:05-16:45

第一室（B棟2階B203教室）

1. 【発表なし】

司会 ノートルダム清心女子大学教授 広 瀬 佳 司

2. 責任／応答可能性と暴力

Bernard Malamud の *The Fixer* における主体の変容

早稲田大学大学院 佐 藤 信 人

司会 福山大学教授 田 中 久 男

3. *Jennie Gerhardt* における家族と自己の問題

東北学院大学非常勤講師 宮 澤 文 雄

司会 早稲田大学教授 石 原 剛

4. 【招待発表】

晩年のマーク・トウェイン

Following the Equator (1897) に見る反帝国主義の^{レトリック}修辞学

東北大学名誉教授 井 川 眞 砂

第二室（B棟2階B204教室）

司会 一橋大学教授 越 智 博 美

1. 偽装された師弟

Truman Capote と Newton Arvin

慶應義塾大学大学院 遠 藤 容 代

司会 愛知県立大学教授 鵜 殿 えりか

2. *The Women of Brewster Place* 再考

フェミニズムの視点から

京都大学大学院 柳 楽 有 里

司会 奈良女子大学教授 竹 本 憲 昭

3. 核と動物のメタファー

ティム・オブライエンの *The Nuclear Age* における終末論

慶應義塾大学大学院 濟 藤 葵

4. 【発表なし】

第三室 (A 棟 1 階 A101 教室)

1. 【発表なし】

司会 中京大学准教授 中 川 直 志

2. 受益者受動文の歴史的発達について

名古屋大学大学院 本 多 尚 子

3. 英語の不定詞関係節における前置詞随伴

名古屋大学大学院 松 元 洋 介

4. 【招待発表】

「不完全脚韻」再考

司会 神戸市外国語大学教授 三 間 英 樹

茨城大学教授 岡 崎 正 男

第四室 (A 棟 1 階 A106 教室)

1. 文学教材を使用した一般英語リーディング授業の 期末テストに関する一考察

司会 兵庫教育大学教授 谷 明 信

県立広島大学准教授 西 原 貴 之

2. 大学英语教育における音読の利用について

司会 大阪大谷大学教授 浮 網 茂 信

広島修道大学教授 福 元 広 二

3. 【招待発表】

新渡戸稲造の英文から我々は何を学ぶか
語彙力か文法力かレトリックか、あるいは——

熊本学園大学教授 堀 正 広

4. 【発表なし】

SYMPOSIA (13:45 - 16:45)

第一部門 (B 棟 1 階 B101 教室)

ふぞろいの韻律たち

初期近代英詩における定型の魅惑／逸脱の愉悦

司会・講師 京都大学教授 水 野 眞 理

講師 東北学院大学教授 箭 川 修

講師 龍谷大学准教授 川 島 伸 博

第二部門 (B 棟 1 階 B102 教室)

〈啓蒙〉の変遷

18 世紀から 19 世紀の宗教・道徳・文学を問い直す

司会・講師 フェリス女学院大学教授 向 井 秀 忠

講師 東京大学教授 アルヴァイ宮本なほ子

講師 京都大学教授 廣 野 由美子

講師 上智大学准教授 伊 達 聖 伸

(宗教学・地域研究)

第三部門 (B棟1階 B103 教室)

Possess or Possessed?

近現代小説にみる所有

司会・講師	東京大学教授	山本史郎
講師	同志社大学教授	南井正廣
講師	専修大学准教授	高桑晴子
講師	西南学院大学准教授	三宅敦子

第四部門 (B棟1階 B104 教室)

環大西洋の脱植民地詩学

司会・講師	愛知県立大学准教授	梶原克教
講師	広島市立大学准教授	池田寛子
講師	明治大学教授	越川芳明
講師	一橋大学名誉教授・華中師範大学外国人教員	恒川邦夫 (仏文学・仏語圏クレオール文学)

第五部門 (B棟2階 B201 教室)

いま「十字軍」を問う

14世紀の史料・文学から読み解く十字軍の表象

司会・講師	慶應義塾大学教授	不破有理
講師	東北学院大学教授	櫻井康人 (西欧中世史)
講師	亜細亜大学准教授	小川直之 (中世仏文学)
講師	東京大学准教授	小林宜子

第六部門 (B棟2階 B202 教室)

文法化と語彙化とカートグラフィー

統語論と形態論の境界をめぐる

司会・講師	東北大学教授	小川芳樹
講師	島根大学准教授	縄田裕幸
講師	盛岡大学准教授	新沼史和
講師	東北大学准教授	長野明子

第二日 5月26日(日)

(受付は午前9時30分よりB棟1階ホールにて。受付では年会費の納入はできません。)

研究発表	第1発表 10:00-10:40	第2発表 10:45-11:25
	第3発表 11:35-12:15	第4発表 12:20-13:00

第五室 (A棟2階 A205 教室)

司会 立命館大学准教授 竹村 はるみ

1. トマス・ワトソン *Hekatompathia* (1582) における
ペトラルカ受容の様相

慶應義塾大学大学院・日本学術振興会特別研究員 倉科 真季

2. Robert Yarrington, *Two Lamentable Tragedies* (1601)

作品本文と「作者の問題」

慶應義塾大学教授 英 知 明

- | | | |
|---|-------------|---------|
| | 司会 慶應義塾大学教授 | 井 出 新 |
| 3. Henry Medwall の <i>Fulgens and Lucrez</i>
劇構造の観点から | 弘前大学教授 | 田 中 一 隆 |
| 4. 【招待発表】
詩人とお金とジャーナリズムと
<i>The Staple of News</i> と Jonson の祝祭喜劇 | 関西学院大学教授 | 小 澤 博 |

第六室 (B 棟 2 階 B203 教室)

- | | | |
|--|-------------|--------------------|
| | 司会 関東学院大学教授 | 仙 葉 豊 |
| 1. 【招待発表】
語りから見たイギリス小説の始まり
Fielding の語り | 帝塚山学院大学教授 | 河 崎 良 二 |
| | 司会 江戸川大学教授 | 松 村 豊 子 |
| 2. 生体解剖論争とヴァーノン・リー | 駒澤大学非常勤講師 | 大 淵 利 春 |
| 3. Educational periodicals in Victorian England and their influence
<i>Atalanta</i> and the problem of discrimination | 鹿児島大学大学院 | Nikolay Gyulemetov |
| | 司会 東京女子大学教授 | 原 英 一 |
| 4. 【招待発表】
<i>The Old Curiosity Shop</i> に見る記憶の変容
Dickens の自己形成 | 神戸市外国語大学教授 | 新 野 緑 |

第七室 (B 棟 2 階 B204 教室)

- | | | |
|--|-------------|---------|
| | 司会 筑波大学准教授 | 齋 藤 一 |
| 1. サモア人になった R・L・ステイーヴンソン | 青山学院大学大学院 | 小 堀 洋 |
| 2. Somerset Maugham の “Rain” における「移動」する女たち | 日本大学助教 | 乙 黒 麻記子 |
| | 司会 慶應義塾大学教授 | 武 藤 浩 史 |
| 3. 植民地主義の痕跡と再演
オルガス・ハックスリー 『すばらしい新世界』 と
アメリカ・インディアンの人類学的研究 | 東京大学大学院 | 小 澤 央 |
| 4. D. H. ロレンスと現代の黙示録
<i>Apocalypse</i> における見者の表象と文学の「政治性」 | 大阪大学大学院 | 水 田 博 子 |

第八室 (A 棟 2 階 A202 教室)

- | | | |
|--|-----------|------------------|
| | 司会 東京大学教授 | 中 尾 まさみ |
| 1. イェイツのナショナリズムと「声」
1910 年代と 1930 年代のバラッドにおけるリフレイン | 龍谷大学非常勤講師 | 西 谷 茉莉子 |
| 2. Larkin's Pentecostal Experience
Presence and Absence in 'The Whitsun Weddings' | 関西学院大学教授 | Daniel Gallimore |
-

- 司会 日本女子大学教授 川 端 康 雄
3. C. S. ルイスのエコロジー論
『顔を持つまで』の有機的宇宙 藤女子大学非常勤講師 湯 浅 恭 子
4. 【発表なし】

第九室 (A 棟 1 階 A106 教室)

- 司会 法政大学非常勤講師 竹 中 肇 子
1. 騎士ランスロットの祈りにみる貴さ
Malory の創造的「改変」と「別れの場面」以降 関東学院大学大学院 篠 原 結 城
- 司会 広島大学教授 地 村 彰 之
2. Manciple's Tale と忘却 慶應義塾大学教授 松 田 隆 美
3. 【招待発表】
The Pylgrimage of Perfection (1526¹, 1531²) に作者と印刷家の協同を探る 福岡女子大学教授 向 井 毅
4. 【発表なし】

第十室 (A 棟 1 階 A101 教室)

- 司会 山形大学教授 富 澤 直 人
1. 平行移動と派生的 Relativized Minimality 九州工業大学講師 前 田 雅 子
2. 主語・助動詞倒置が起きた比較節における動詞句削除の義務性について 旭川医科大学講師 江 本 博 昭
3. 日英語の格素性の照合の様式の違いについて 千葉大学講師 神 谷 昇
4. 【発表なし】

SYMPOSLA (10:00 - 13:00)

第七部門 (B 棟 2 階 B200 教室)

アメリカ小説の大衆的ふるまい

文学の通俗性と公益性をめぐって

- 司会・講師 東京大学准教授 阿 部 公 彦
講師 東京女子大学講師 中 野 学 而
講師 神戸大学教授 西 谷 拓 哉
講師 立教大学教授 藤 井 淑 禎

(日本近代文学)

第八部門 (B棟2階 B201 教室)

21世紀世界における惑星の想像力
response/responsibility/acknowledgment の連環

司会・講師	成蹊大学教授	下河辺 美知子
講師	エモリー大学大学院	古井 義昭
講師	大阪大学准教授	里内 克巳
講師	一橋大学教授	鵜飼 哲 (フランス文学・思想)
レスポンドント	慶應義塾大学教授	巽 孝之

第九部門 (B棟1階 B101 教室)

格と統語変化

司会・講師	日本大学教授	保坂 道雄
講師	大東文化大学講師	佐藤 桐子
講師	中部大学准教授	柳 朋宏
講師	筑波大学教授	柳田 優子

第十部門 (B棟1階 B102 教室)

意味役割と事象構造をめぐって

司会・講師	筑波大学教授	加賀 信広
講師	麗澤大学非常勤講師	小葉 哲哉
講師	筑波大学大学院	安原 正貴
ディスカッサント	東北大学教授	小野 尚之

第十一部門 (B棟1階 B103 教室)

「文学出身」英語教員が語る「近代的英語教育」への違和感
大学の英文学教育は中高英語教員に何ができるのか

司会・講師	広島大学教授	柳瀬 陽介
講師	山口大学教育学部附属山口中学校教諭	佐藤 綾子
講師	順天中学校・高等学校教諭	和田 玲
講師	千葉県立成田国際高等学校教諭	組田 幸一郎
講師	甲南女子大学教授	鈴木 章能

特別講演 5月26日(日) 午後1時45分～3時45分 (A棟2階 A200 教室)

司会	東京大学教授	高田 康成
事実と虚構のあいだ	東北大学名誉教授	野家 啓一
閉会の辞	東北支部支部長・東北学院大学教授	箭川 修